

<令和3年度 第3回 (第170回)>  
中小企業景況調査報告書

---

---

# 町村における中小企業の景況

---

---

令和3年10月 ~ 12月期実績

令和4年 1月 ~ 3月期予測

令和3年11月4日~11月15日調査



**福島県商工会連合会**

# 調 査 概 要

## 1. 調 査 対 象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

- (1) 対象地区（14商工会）  
松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、古殿町、船引町  
（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、あいつ、只見町、会津坂下町、川内村、鹿島、内郷
- (2) 対象企業数及び業種内訳210企業  
製造業50企業、建設業37企業  
小売業56企業、サービス業67企業
- (3) 回答企業数202企業（回答率96.1%）

## 2. 調査対象期間

















令和3年10月～12月期を対象とし、調査時点は令和3年11月15日とした。

## 3. 調査方法

- (1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査
- (2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。※日銀短観：DIとは、定義がやや異なります。

前回（令和3. 9. 1）のお天気マーク表

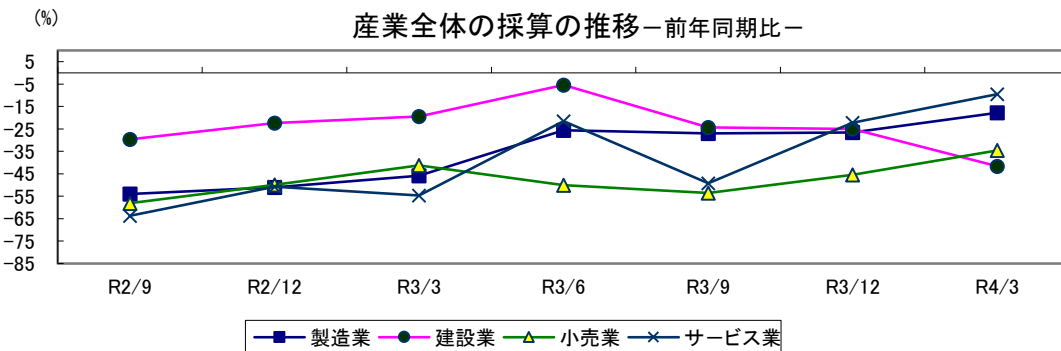
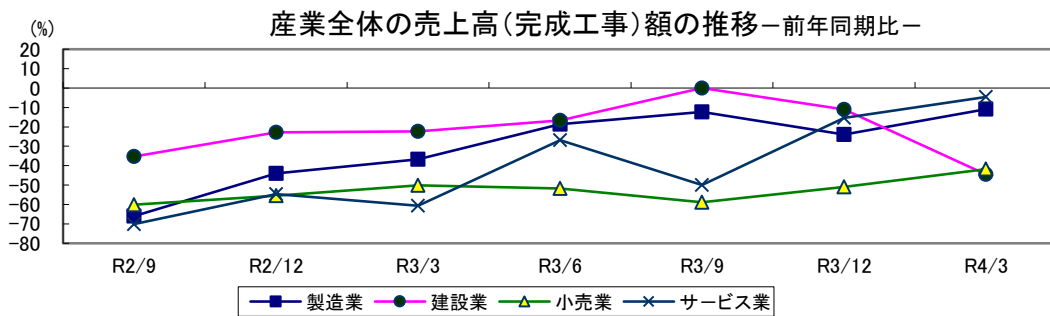
業種	売上状況		採算状況	
	実績	見通し	実績	見通し
製造業	△ 12.3 	△ 14.3 	△ 27.0 	△ 27.1 
建設業	0.0 	△ 21.6 	△ 24.3 	△ 32.4 
小売業	△ 58.9 	△ 58.9 	△ 53.5 	△ 51.8 
サービス業	△ 50.0 	△ 47.0 	△ 49.2 	△ 44.6 

# 1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(令和3年 10 ~ 12月期)の中小企業景況調査の結果によると、前期DI値と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(11.6ポイント悪化)、建設業(11.1ポイント悪化)で悪化、小売業(8ポイント改善)でやや好転、サービス業(34.6ポイント改善)で大幅な好転となっている。採算においては、製造業(0.4ポイント改善)で現状維持、建設業(0.7ポイント悪化)でほぼ現状維持、小売業(8ポイント改善)でやや好転、サービス業(27ポイント改善)で大幅な好転となっている。

また、今期DI値と比較した来期(令和4年 1 ~ 3月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(13ポイント改善)で好転、建設業(33.4ポイント悪化)で大幅な悪化、小売業(9.1ポイント改善)、サービス業(10.8ポイント改善)でやや好転の見通しとなっている。採算においては、製造業(8.8ポイント改善)でやや好転、建設業(16.6ポイント悪化)で悪化、小売業(10.9ポイント改善)でやや好転、サービス業(12.7ポイント改善)で好転の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業で今期雨から来期は小雨、建設業で今期小雨から来期は雨、サービス業で今期大雨から来期は雨、小売業で今期雨から来期は曇の見通しとなっている。製造業、建設業、小売業で来期まで雨、サービス業で今期雨から来期は小雨の見通しとなっている。



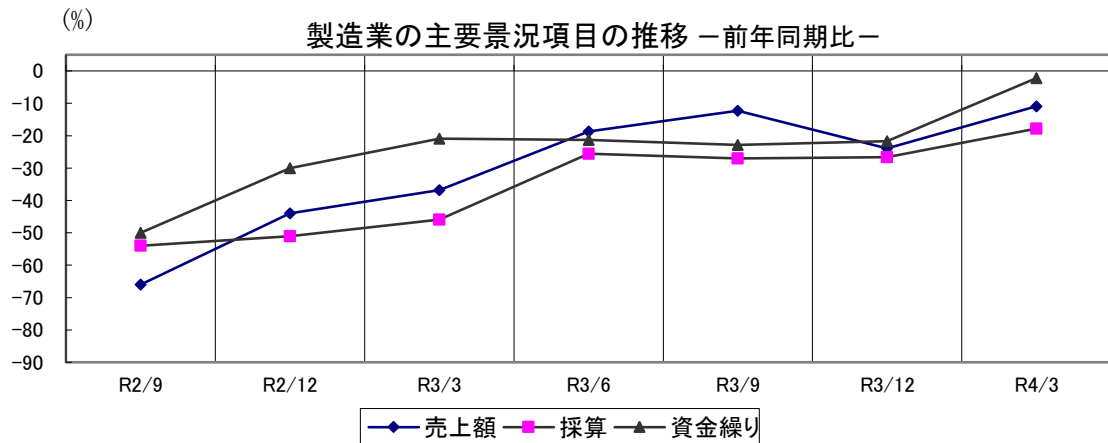
産業全体のお天気マーク-前年同期比-

業種	主要指標	売上状況		採算状況		お天気マークの説明 <マークは各指標のDI値を示す>
		実績	見通し	実績	見通し	
製造業		△ 23.9 	△ 10.9 	△ 26.6 	△ 17.8 	+15%以上 晴 +5%~+14.9% 薄日 ±4.9% 曇 -5%~-14.9% 小雨 -15%~-49.9% 雨 -50%以下 大雨
建設業		△ 11.1 	△ 44.5 	△ 25.0 	△ 41.6 	
小売業		△ 50.9 	△ 41.8 	△ 45.5 	△ 34.6 	
サービス業		△ 15.4 	△ 4.6 	△ 22.2 	△ 9.5 	

## 2. 製造業

今期(令和3年 10 ~ 12月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス23.9ポイント(11.6ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス26.6ポイント(0.4ポイント改善の横ばい)、資金繰りでマイナス21.7ポイント(1.2ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高で悪化、採算で現状維持、資金繰りでほぼ現状維持となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和4年 1 ~ 3月期)見通しの前年同期比DI値は売上高でマイナス10.9ポイント(13.0ポイント改善の上向き)、採算でマイナス17.8ポイント(8.8ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス2.2ポイント(19.5ポイント改善の上向き)の見通しと、売上高で好転、採算でやや好転、資金繰りで好転の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



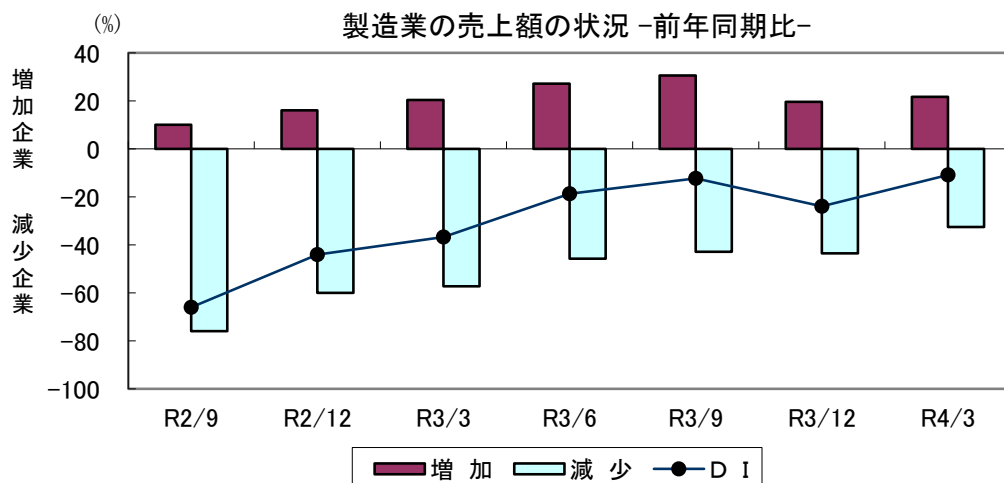
### ◎売上(加工)額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から11.0ポイント減少し、19.6%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から0.6ポイント増加し、43.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から11.6ポイント悪化し、マイナス23.9ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して13.0ポイント改善し、マイナス10.9ポイントと上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が2.1ポイント増加、「減少」と回答した企業が10.9ポイント減少であることから、上向きの見通しとなっている。

### ◎ 製造業の売上(加工)額(前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3
増加	10.0	16.0	20.4	27.1	30.6	19.6	21.7
減少	76.0	60.0	57.2	45.8	42.9	43.5	32.6
D I	△ 66.0	△ 44.0	△ 36.8	△ 18.7	△ 12.3	△ 23.9	△ 10.9



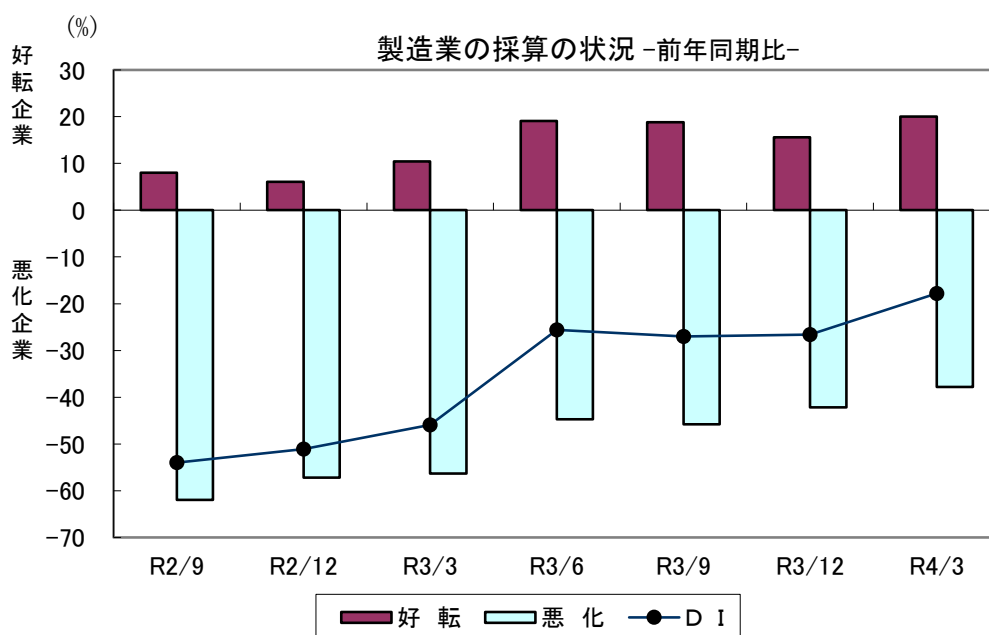
### ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から3.2ポイント減少し、15.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から3.6ポイント減少し、42.2%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から0.4ポイント改善し、マイナス26.6ポイントと横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して8.8ポイント改善し、マイナス17.8ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が4.4ポイント増加、「悪化」と回答した企業が4.4ポイント減少であることから、やや上向きの見通しとなっている。

### ◎製造業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3
好転	8.0	6.1	10.4	19.1	18.8	15.6	20.0
悪化	62.0	57.2	56.3	44.7	45.8	42.2	37.8
D I	△ 54.0	△ 51.1	△ 45.9	△ 25.6	△ 27.0	△ 26.6	△ 17.8



### ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から4.5ポイント増加し、8.7%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から3.3ポイント増加し、30.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.2ポイント改善し、マイナス21.7ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して19.5ポイント改善し、マイナス2.2ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が6.5ポイント増加、「悪化」と回答した企業が13.0ポイント減少であることから、上向きの見通しとなっている。

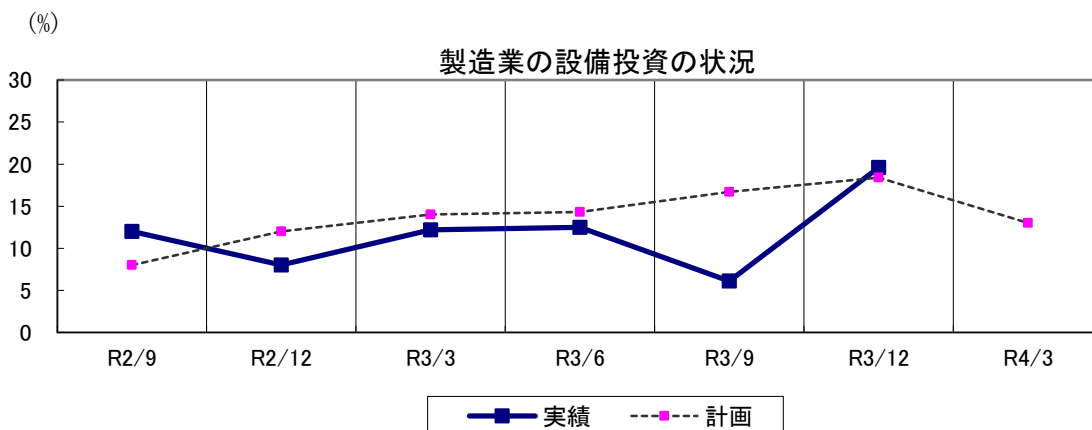
### ◎製造業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3
好転	2.0	4.0	8.3	6.4	4.2	8.7	15.2
悪化	52.0	34.0	29.2	27.7	27.1	30.4	17.4
D I	△ 50.0	△ 30.0	△ 20.9	△ 21.3	△ 22.9	△ 21.7	△ 2.2

### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から13.5ポイント増加し19.6%となっている。投資内容では「生産設備」が44.4%、「車両・運搬具」が22.2%、「工場建物」「OA機器」「その他」が11.1%、他は0%となっている。

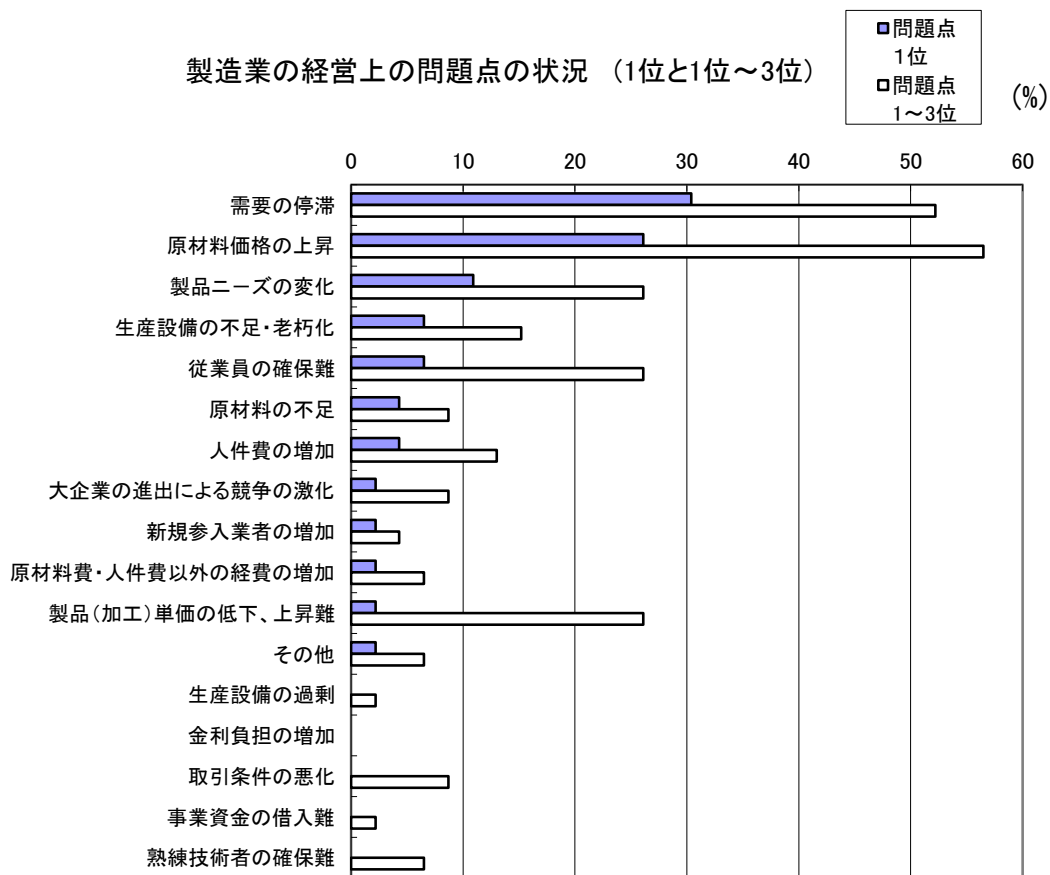
来期に設備投資を計画している企業は13.0%であり、今期計画から5.4ポイント減少、今期実績からは6.6ポイント減少している。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「需要の停滞」が30.4%、「原材料価格の上昇」が26.1%、「製品ニーズの変化」が10.9%、他は10%未満となっている。

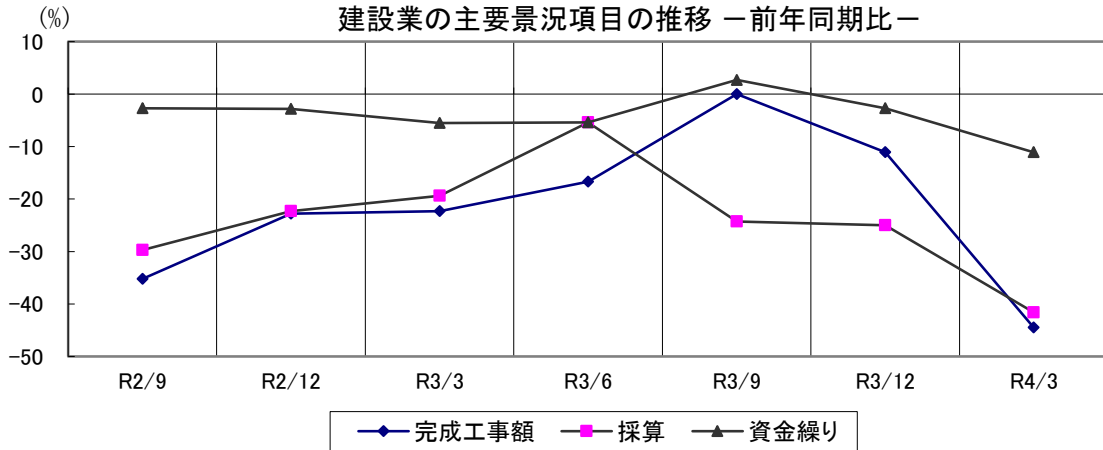
第1位～3位までの合計の問題点は、「原材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が56.5%、「需要の停滞」が52.2%、「従業員の確保難」、「製品(加工)単価の低下、上昇難」、「製品ニーズの変化」が26.1%、「生産設備の不足・老朽化」が15.2%、「人件費の増加」が13.0%、他は10%未満となっている。



### 3. 建設業

今期(令和3年 10 ~ 12月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス11.1ポイント(11.1ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス25.0ポイント(0.7ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス2.7ポイント(5.4ポイント悪化のやや下向き)と、売上高で悪化、採算でほぼ現状維持、資金繰りで悪化となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和4年 1 ~ 3月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス44.5ポイント(33.4ポイント悪化の大幅な下向き)、採算でマイナス41.6ポイント(16.6ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス11.1ポイント(8.4ポイント悪化のやや下向き)の見通しと、売上高で大幅な悪化、採算で悪化、資金繰りでやや悪化の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



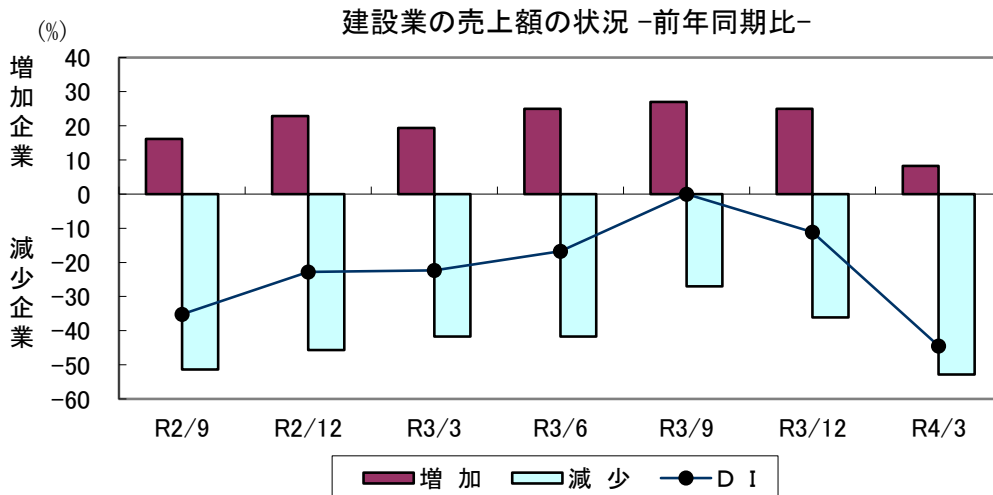
#### ◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から2.0ポイント減少し、25.0%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から9.1ポイント増加し、36.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から11.1ポイント悪化し、マイナス11.1ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して33.4ポイント悪化し、マイナス44.5ポイントと大幅な下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が16.7ポイント減少、「減少」と回答した企業が16.7ポイント増加であることから、大幅な下向きの見通しとなっている。

#### ◎建設業の完成工事額（前年同期比）

年 / 月	前 期				今 期		見通し
	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3
増 加	16.2	22.9	19.4	25.0	27.0	25.0	8.3
減 少	51.4	45.7	41.7	41.7	27.0	36.1	52.8
D I	△ 35.2	△ 22.8	△ 22.3	△ 16.7	0.0	△ 11.1	△ 44.5



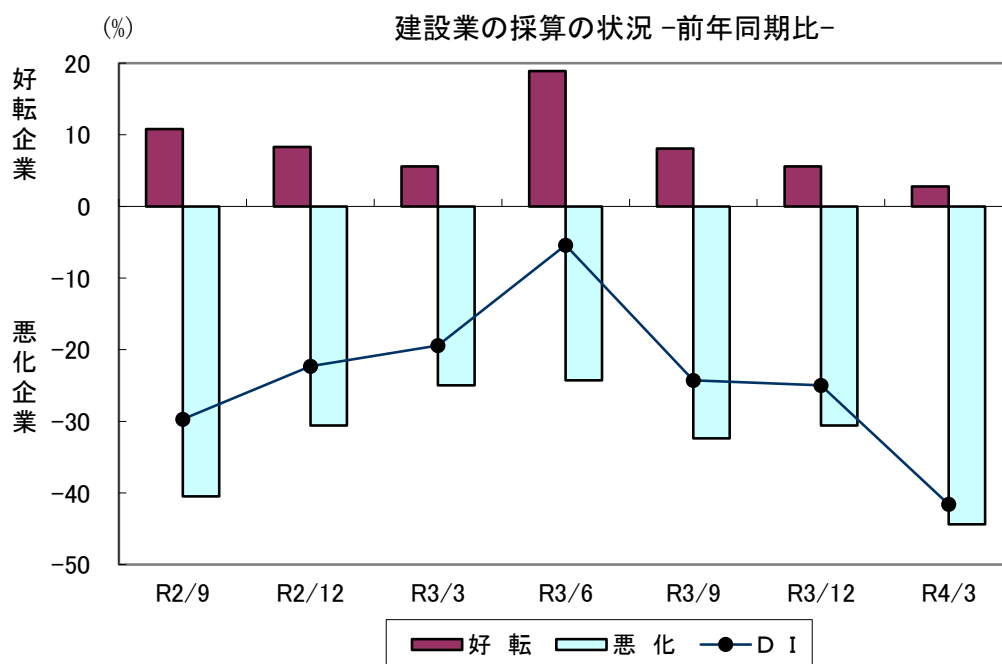
### ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.5ポイント減少し、5.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.8ポイント減少し、30.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から0.7ポイント悪化し、マイナス25.0ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して16.6ポイント悪化し、マイナス41.6ポイントと下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.8ポイント減少、「悪化」と回答した企業が13.8ポイント増加であることから、下向きの見通しとなっている。

### ◎建設業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3
好転	10.8	8.3	5.6	18.9	8.1	5.6	2.8
悪化	40.5	30.6	25.0	24.3	32.4	30.6	44.4
D I	△ 29.7	△ 22.3	△ 19.4	△ 5.4	△ 24.3	△ 25.0	△ 41.6



### ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.5ポイント減少し、5.6%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から2.9ポイント増加し、8.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から5.4ポイント悪化し、マイナス2.7ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して8.4ポイント悪化し、マイナス11.1ポイントとやや下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の5.6%、「悪化」と回答した企業が8.4ポイント増加であることから、やや下向きの見通しとなっている。

### ◎建設業の資金繰り（前年同期比）

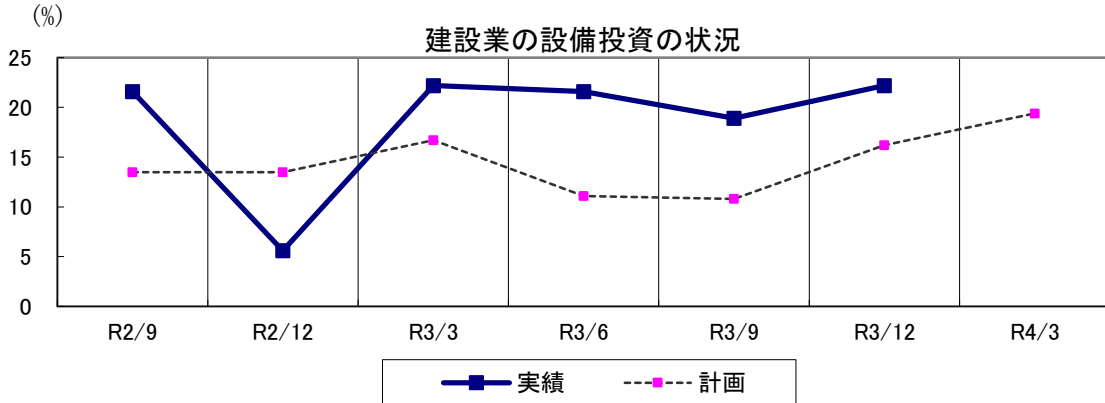
年 / 月					前期	今期	見通し
	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3
好転	5.4	11.1	5.6	8.1	8.1	5.6	5.6
悪化	8.1	13.9	11.1	13.5	5.4	8.3	16.7
D I	△ 2.7	△ 2.8	△ 5.5	△ 5.4	2.7	△ 2.7	△ 11.1



### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から3.3ポイント増加し22.2%となっている。投資内容では「車両・運搬具」が50.0%、「建設機械」が37.5%、「OA機器」が12.5%で、他は0%となっている。

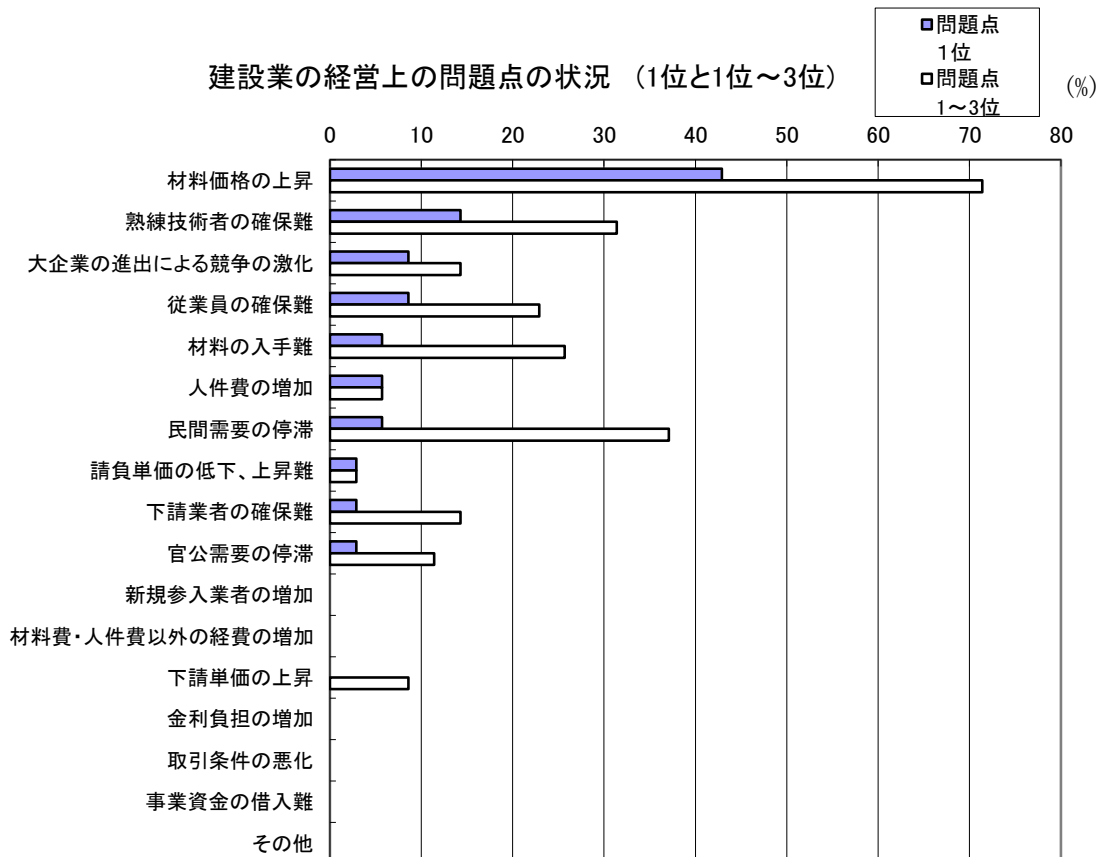
来期に設備投資を計画している企業は19.4%であり、今期計画から3.2ポイント増加、今期実績からは2.8ポイント減少している。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「材料価格の上昇」が42.9%、「熟練技術者の確保難」が14.3%、他は10%未満となっている。

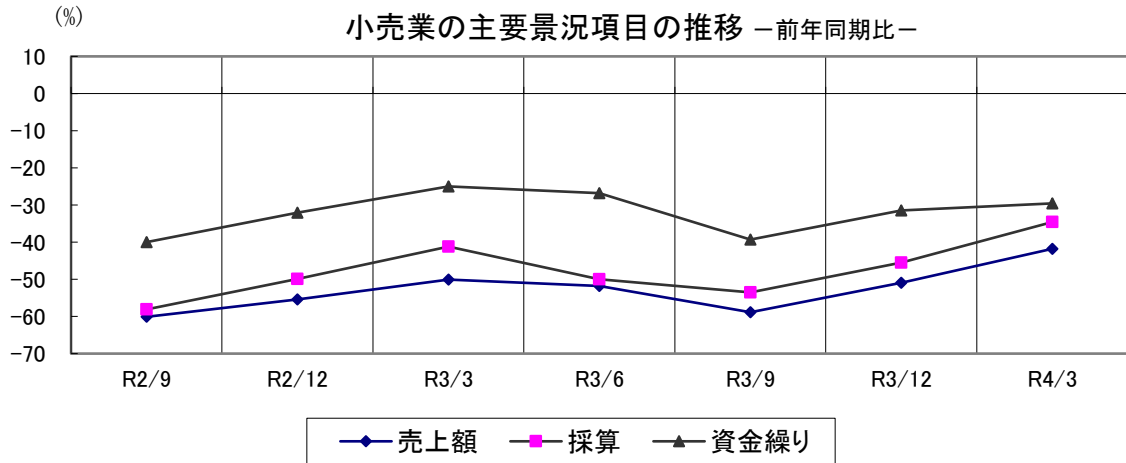
第1位～3位までの合計の問題点は、「材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)が71.4%、「民間需要の停滞」が37.1%、「熟練技術者の確保難」が31.4%、「材料の入手難」が25.7%、「従業員の確保難」が22.9%、「下請業者の確保難」、「大企業の進出による競争の激化」が14.3%、「官公需要の停滞」が11.4%、他は10%未満となっている。



## 4. 小 売 業

今期(令和3年 10 ~ 12月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス50.9ポイント(8.0ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス45.5ポイント(8.0ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス31.5ポイント(7.8ポイント改善のやや上向き)と、売上高、採算、資金繰りでやや好転となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和4年 1 ~ 3月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス41.8ポイント(9.1ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス34.6ポイント(10.9ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス29.6ポイント(1.9ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高、採算でやや好転、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



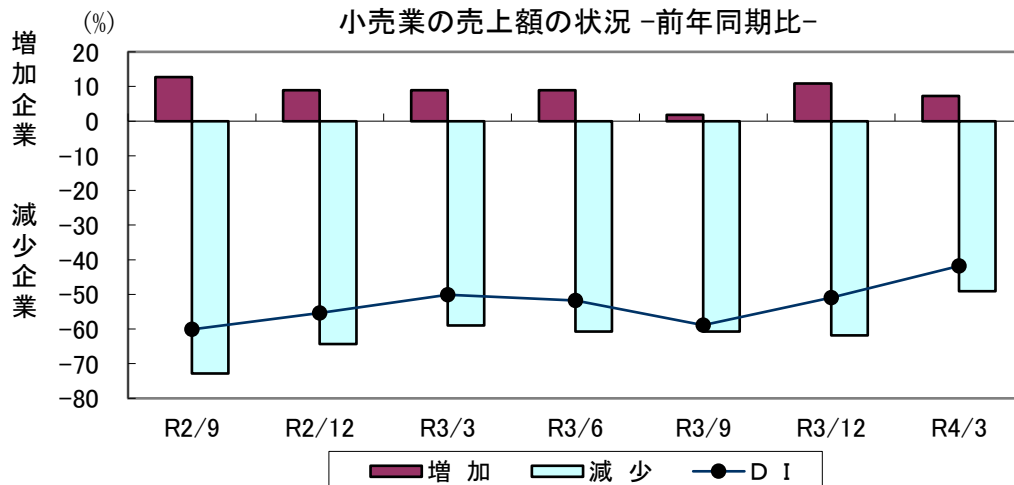
### ◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から9.1ポイント増加し、10.9%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から1.1ポイント増加し、61.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.0ポイント改善し、マイナス50.9ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して9.1ポイント改善し、マイナス41.8ポイントとやや上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が3.6ポイント減少、「減少」と回答した企業が12.7ポイント減少であることから、やや上向きの見通しとなっている。

### ◎小売業の売上額 (前年同期比)

年 / 月	前 期				今 期		見通し
	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3
増 加	12.7	8.9	8.9	8.9	1.8	10.9	7.3
減 少	72.8	64.3	59.0	60.7	60.7	61.8	49.1
D I	△ 60.1	△ 55.4	△ 50.1	△ 51.8	△ 58.9	△ 50.9	△ 41.8



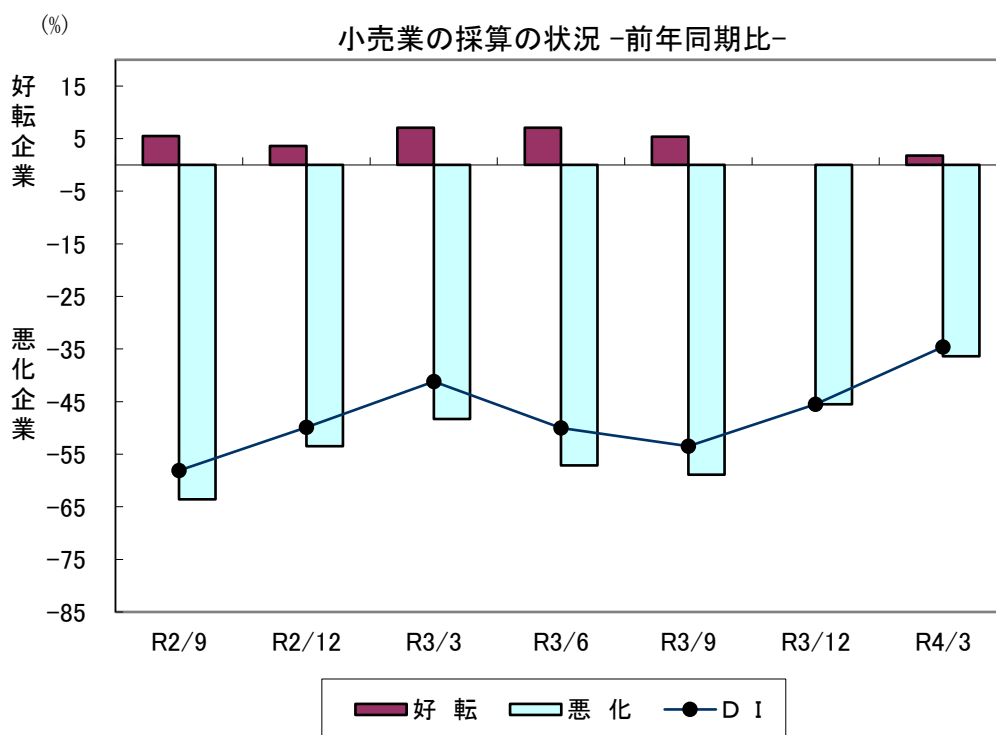
## ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.4ポイント減少し、0.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から13.4ポイント減少し、45.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.0ポイント改善し、マイナス45.5ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して10.9ポイント改善し、マイナス34.6ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.8ポイント増加、「悪化」と回答した企業が9.1ポイント減少であることから、やや上向きの見通しとなっている。

## ◎小売業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3
好転	5.5	3.6	7.1	7.1	5.4	0.0	1.8
悪化	63.6	53.5	48.3	57.1	58.9	45.5	36.4
D I	△ 58.1	△ 49.9	△ 41.2	△ 50.0	△ 53.5	△ 45.5	△ 34.6



## ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.8ポイント減少し0.0%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から9.6ポイント減少し、31.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から7.8ポイント改善し、マイナス31.5ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.9ポイント改善し、マイナス29.6ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.9ポイント増加、「悪化」と回答した企業が今期と同様の31.5%であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

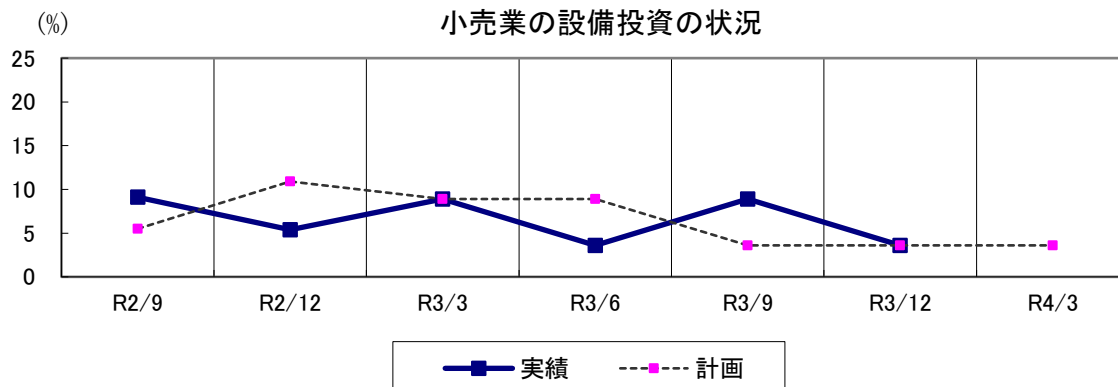
## ◎小売業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3
好転	0.0	3.6	3.6	1.8	1.8	0.0	1.9
悪化	40.0	35.7	28.6	28.6	41.1	31.5	31.5
D I	△ 40.0	△ 32.1	△ 25.0	△ 26.8	△ 39.3	△ 31.5	△ 29.6

### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から5.3ポイント減少し3.6%となっている。投資内容では「土地」「店舗」「付帯施設」が50.0%で、他は0%となっている。

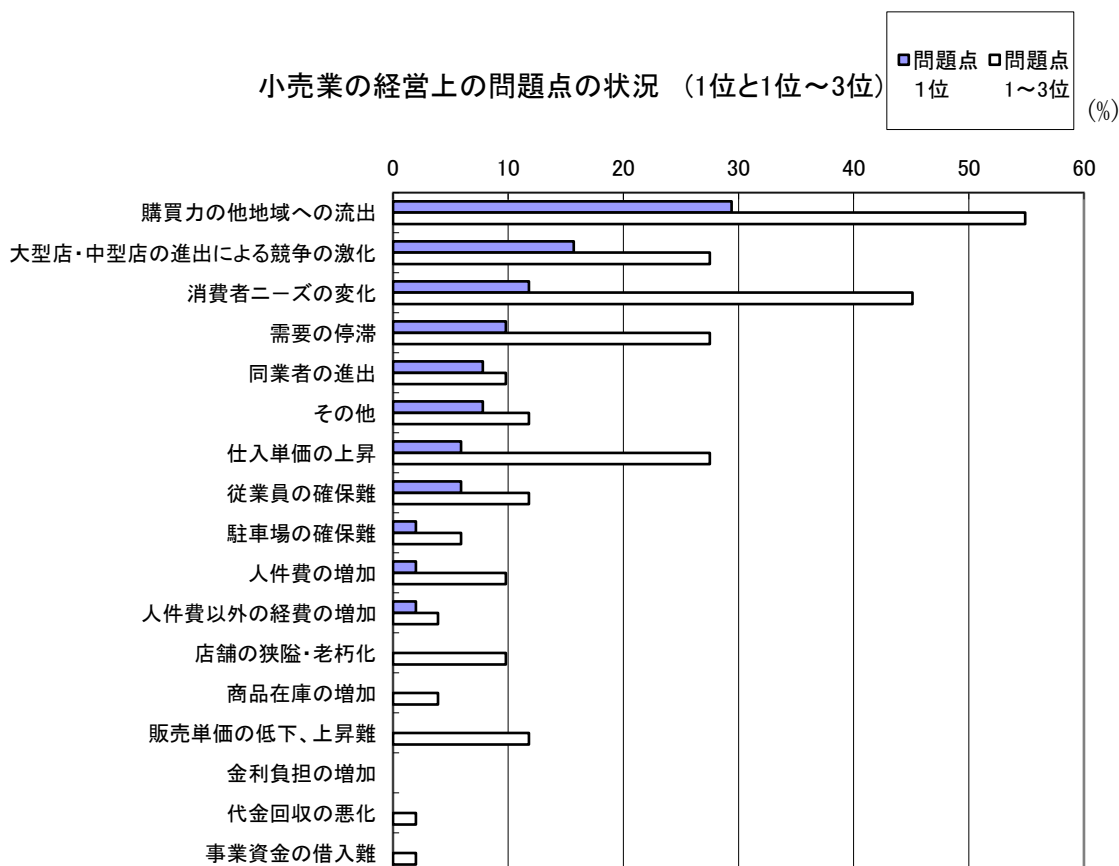
来期に設備投資を計画している企業は3.6%であり、今期計画から今期と同様の3.6%、今期実績からは今期と同様の3.6%となっている。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「購買力の他地域への流出」が29.4%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が15.7%、「消費者ニーズの変化」が11.8%、他は10%未満となっている。

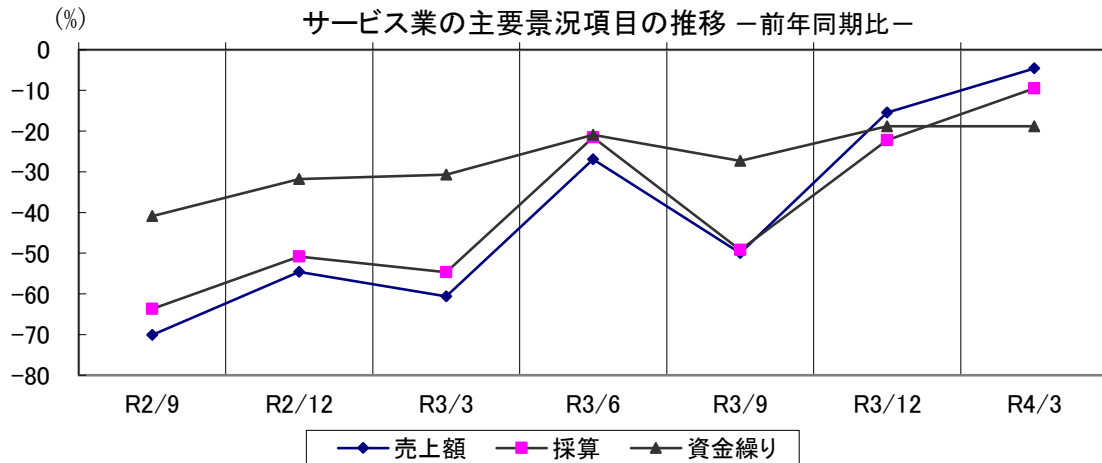
第1位～3位までの合計の問題点は、「購買力の他地域への流出」(複数回答以下同じ)が54.9%、「消費者ニーズの変化」が45.1%、「仕入単価の上昇」、「需要の停滞」、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が27.5%、「その他」、「従業員の確保難」、「販売単価の低下、上昇難」が11.8%、他は10%未満となっている。



## 5. サービス業

今期(令和3年 10 ~ 12月期)の前年同期比DI値は、売上高でマイナス15.4ポイント(34.6ポイント改善の大幅な上向き)、採算でマイナス22.2ポイント(27.0ポイント改善の大幅な上向き)、資金繰りでマイナス18.8ポイント(8.5ポイント改善のやや上向き)と、売上高、採算で大幅な好転、資金繰りでやや好転となっている。※()内は前期DI値との比較

来期(令和4年 1 ~ 3月期)見通しの前年同期比DI値は、売上高でマイナス4.6ポイント(10.8ポイント改善のやや上向き)、採算でマイナス9.5ポイント(12.7ポイント改善の上向き)、資金繰りで前期と同様のマイナス18.8ポイントと、売上高でやや好転、採算で好転、資金繰りで現状維持の見通しとなっている。※()内は今期DI値との比較



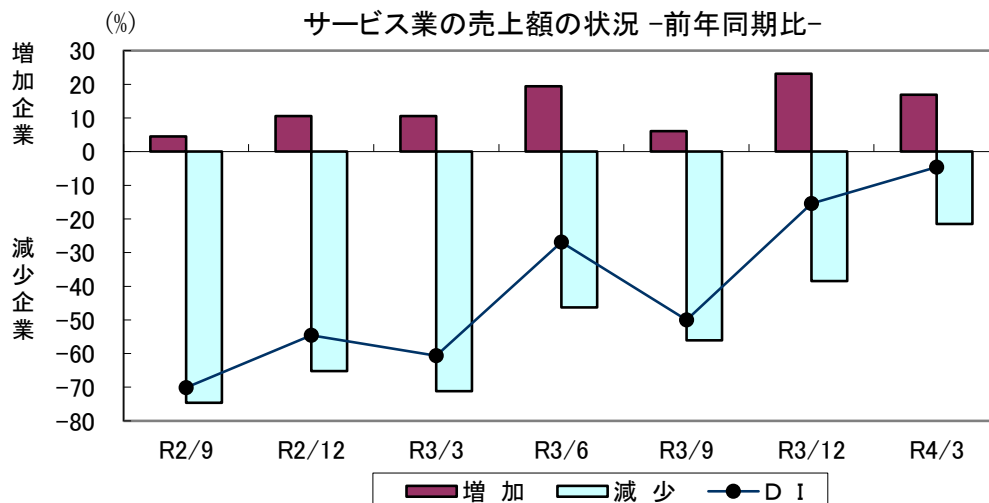
### ◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から17.0ポイント増加し、23.1%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から17.6ポイント減少し、38.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から34.6ポイント改善し、マイナス15.4ポイントと大幅な上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して10.8ポイント改善し、マイナス4.6ポイントとやや上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が6.2ポイント減少、「減少」と回答した企業が17.0ポイント減少であることから、やや上向きの見通しとなっている。

### ◎サービス業の売上額 (前年同期比)

年 / 月	前期				今期		見通し
	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3
増加	4.5	10.6	10.6	19.4	6.1	23.1	16.9
減少	74.6	65.2	71.2	46.3	56.1	38.5	21.5
D I	△ 70.1	△ 54.6	△ 60.6	△ 26.9	△ 50.0	△ 15.4	△ 4.6



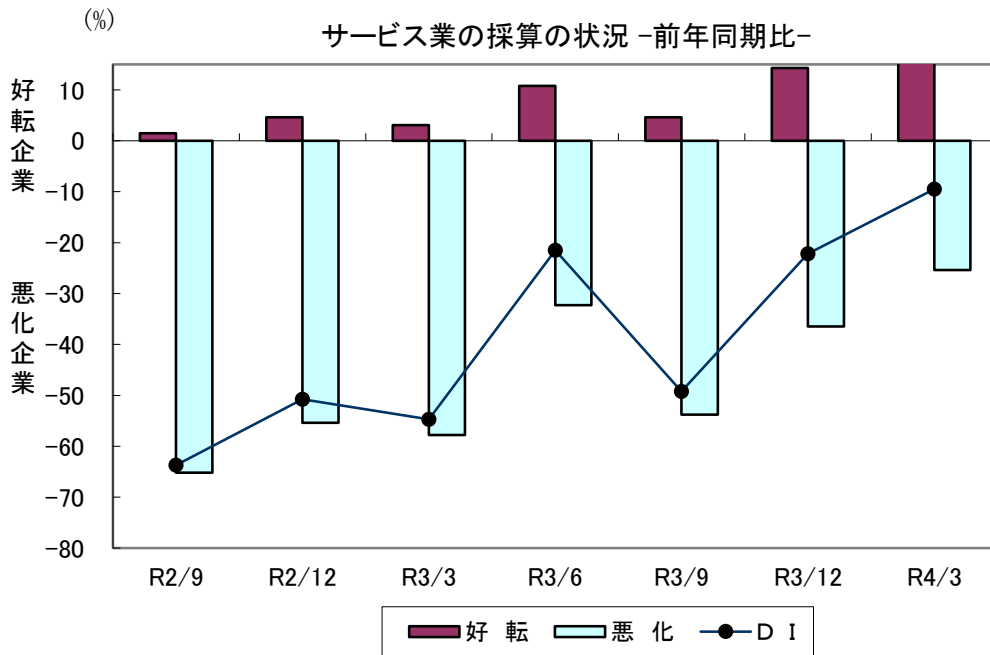
### ◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から9.7ポイント増加し、14.3%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から17.3ポイント減少し、36.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から27.0ポイント改善し、マイナス22.2ポイントと大幅な上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して12.7ポイント改善し、マイナス9.5ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.6ポイント増加、「悪化」と回答した企業が11.1ポイント減少であることから、上向きの見通しとなっている。

### ◎サービス業の採算（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3
好転	1.5	4.6	3.1	10.8	4.6	14.3	15.9
悪化	65.2	55.4	57.8	32.3	53.8	36.5	25.4
D I	△ 63.7	△ 50.8	△ 54.7	△ 21.5	△ 49.2	△ 22.2	△ 9.5



### ◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から4.8ポイント増加し、7.8%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から3.7ポイント減少し、26.6%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から8.5ポイント改善し、マイナス18.8ポイントとやや上向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して今期と同様で、マイナス18.8ポイントと横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が4.7ポイント減少、「悪化」と回答した企業が4.7ポイント減少であることから、横ばいの見通しとなっている。

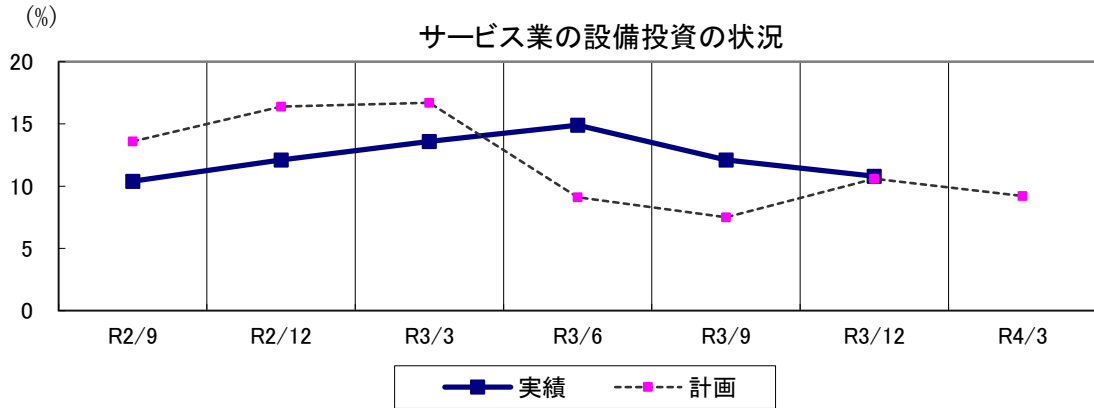
### ◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

年 / 月					前期	今期	見通し
	R2/9	R2/12	R3/3	R3/6	R3/9	R3/12	R4/3
好転	0.0	1.5	6.2	9.0	3.0	7.8	3.1
悪化	40.9	33.3	36.9	29.9	30.3	26.6	21.9
D I	△ 40.9	△ 31.8	△ 30.7	△ 20.9	△ 27.3	△ 18.8	△ 18.8

### ◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から1.3ポイント減少し10.8%となっている。投資内容では「サービス」が42.9%、「車両・運搬具」が28.6%、「建物」「付帯施設」「その他」が14.3%で、他は0%となっている。

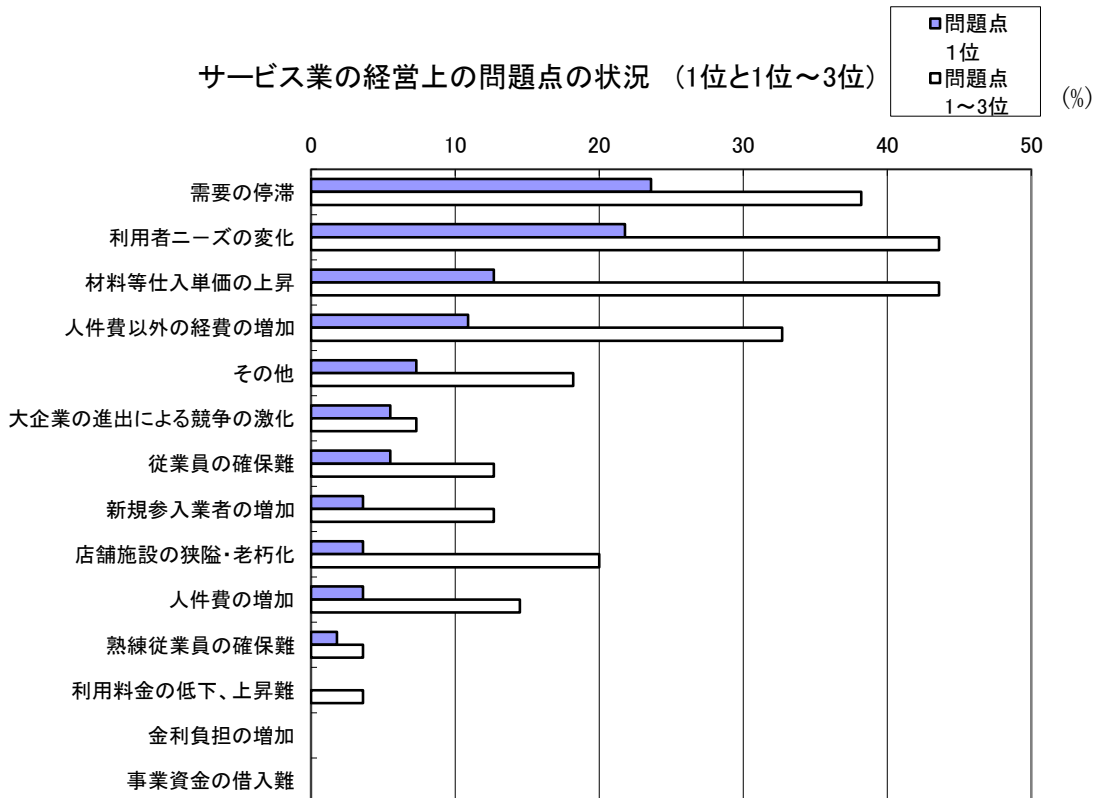
来期に設備投資を計画している企業は9.2%であり、今期計画から1.4ポイント減少、今期実績からは1.6ポイント減少している。



### ◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「需要の停滞」が23.6%、「利用者ニーズの変化」が21.8%、「材料等仕入単価の上昇」が12.7%、「人件費以外の経費の増加」が10.9%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」(複数回答以下同じ)、「利用者ニーズの変化」(複数回答以下同じ)が43.6%、「需要の停滞」が38.2%、「人件費以外の経費の増加」が32.7%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が20.0%、「その他」が18.2%、「人件費の増加」が14.5%、「従業員の確保難」が12.7%、「新規参入者の増加」が12.7%、他は10%未満となっている。



## 調査対象企業の

### (1) 業種別(中分類)企業数

製 造 業				建 設 業			
業 種	企 業 数	構 成 比 (%)		業 種	企 業 数	構 成 比 (%)	
食 料 品	10	21.7		総 合 工 事 業	25	69.4	
飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ	1	2.2		職 別 工 事 業	5	13.9	
織 維 工 業	1	2.2		設 備 工 事 業	6	16.7	
衣 服 ・ そ の 他 織 維 製 品	4	8.7					
木 材 ・ 木 製 品	2	4.3					
家 具 ・ 装 備 品	1	2.2					
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品							
印 刷 ・ 同 関 連 産 業	2	4.3					
化 学 工 業							
プ ラ ス チ ッ ク 製 品	1	2.2					
窯 業 ・ 土 石 製 品	1	2.2					
鉄 鋼 業							
金 属 製 品	4	8.7					
一 般 機 械 器 具	7	15.2					
電 気 機 械 器 具							
情 報 通 信 機 械 器 具							
電 子 部 品							
輸 送 用 機 械 器 具							
精 密 機 械 器 具	3	6.5					
そ の 他	9	19.6					
合 計	46	100.0		合 計	36	100.0	

### (2) 従業員数別企業数

従 業 員	製 造 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)	企 業 数	構 成 比 (%)
0 ～ 2 人	13	28.3	8	22.2	44	80.0	39	60.0
3 ～ 5	11	23.9	7	19.4	10	18.2	14	21.5
6 ～ 10	6	13.0	7	19.4	1	1.8	8	12.3
11 ～ 20	9	19.6	9	25.0			2	3.1
21 ～ 50	3	6.5	4	11.1			2	3.1
51 ～ 100	4	8.7	1	2.8				
101 ～ 300								
合 計	46	100.0	36	100.0	55	100.0	65	100.0



## 業種別・規模別内訳

小 売 業				サ ー ビ ス 業			
業 種	企業数	構成比(%)		業 種	企業数	構成比(%)	
各 種 商 品	3	5.5		旅 館 ・ そ の 他 の 宿 泊 所	6	9.2	
織 物 ・ 衣 服 ・ 身 の 回 り 品	5	9.1		洗 濯 業 ・ 理 美 容 業	15	23.1	
飲 食 料 品	23	41.8		一 般 飲 食 店	19	29.2	
自 動 車 ・ 自 転 車	1	1.8		運 送 業	4	6.2	
家 具 ・ 建 具 ・ じ ゅ う 器	4	7.3		自 動 車 整 備 業	7	10.8	
そ の 他	19	34.5		そ の 他	14	21.5	
合 計	55	100.0		合 計	65	100.0	

## 福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

名 称	郵便番号	住 所	電 話	F A X
福島県商工会連合会	960-8053	福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F)	024-525-3411	024-525-3413
中通り広域指導センター	962-0028	須賀川市茶畑町46-105	0248-94-2680	0248-94-2677
会津広域指導センター	969-6195	大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3F	0242-93-5607	0242-56-3815
浜通り広域指導センター	970-8026	いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F	0246-25-1011	0246-25-1013